



工事が進む南部地区。整地された住宅地の様子がわかります。

開成南小学校周辺の南部地区では、住宅地、工業用地を整備する「開成町南部地区土地区画整理事業」が進められています。平成19年11月に市街化区域に編入され、同時に土地区画整理組合（土地所有者の集まり）が発足して事業を展開しています。

問 街づくり推進課 ☎84-0321

「水と緑のまちづくり」 開成町南部地区に 新しい街ができます！

◎魅力あるまちが完成間近

田園地帯だった開成町南部地区を住宅地、工業用地とするために、土地区画整理事業を実施しています。この事業では、住宅地、工業用地の整備と合わせて道路や公園といった公共施設も整備されます。平成22年4月には、区内に開成南小学校が開校、今年の5月には、（都）山北開成小田原線の土地区画整理区域内の道路が開通しています。「水と緑」をコンセプトに事業が進められ、5か所の公園用地と公園と公園とを結ぶ、歩行者の専用道路（緑道）が整備されます。

どんな町になるの！



Q. 人口は、何人くらい増えるのですか？

A. 1,200人くらい増える予定です。

Q. コンビニ、スーパーなどのお店はできますか？

A. 都市計画道路沿いは、第1種住居地域に指定されており、店舗、事務所が建築可能な地区となります。

Q. 土地区画整理事業でできた新しい街の住所、自治会はどのようにになりますか？

A. 現在、新しい住所にするか、自治会はどのようにするか土地区画整理組合と町で協議中です。

Q. 土地区画整理が完了したら住宅地を購入したいのですが？

A. 土地所有者の方または、不動産会社が窓口になり販売されます。

また、3本の都市計画道路（山北開成小田原線・駅前通り線・和田河原開成大井線）は、地震などの災害に対して安全なまちとするため、電線を地中に埋設して、電柱がない道路となります。歩道は、自転車が行き通すことができ、着色されたブロック舗装により、自転車と歩行者の通行帯に分けられ、安全に通行ができるようになります。

◎これからの予定

現在、残された部分の道路や住宅地等の最終工事が行われています。工事が完了すると、少しずつ土地の使用が開始され、住宅や店舗などが建築されます。また、公園や道路などの公共用地は、町に移管されます。この事業は平成27年3月の完成を目標に進めます。

いざというときに備えて 防災訓練を実施しました！

問 環境防災課 ☎84-0314

9月1日(日)、厳しい残暑の中、町内一斉に防災訓練が実施され、4千530人が参加しました。

今年度は、まず各家庭などでシェイクアウト訓練を行い、その後、各地区では、自主防災会が中心となり、消火栓やバケツリレーによる消火訓練、非常食の炊き出し訓練、AEDや三角巾による応急救護訓練、給水訓練、土のう作成訓練など様々な訓練が行われました。今年度から、災害時に重要な力となる文命中学校の全校生徒が訓練に積極的に参加しました。

災害は突然襲ってきます。住民の皆さんもこの訓練を機会に、我が家の備えについて、ご家族で話し合ってみてください。



①



②



③



④



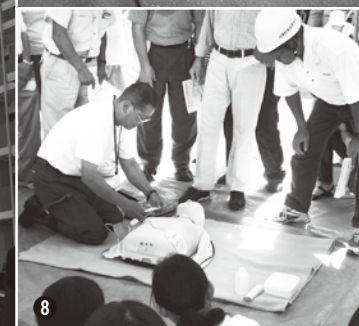
⑤



⑥



⑦



⑧

- ① AEDによる心肺蘇生訓練（下島）
- ② 防災頭巾作成訓練（中家村）
- ③ 初期消火訓練（金井島）
- ④ はしご車消火訓練（バレット）
- ⑤ 非常食の炊き出し訓練（下延沢）
- ⑥ 初期消火訓練（円中）
- ⑦ 応急給水訓練（宮台）
- ⑧ AEDによる救命救急訓練（河原町）